

# 令和5年度第2回「北海道森林審議会」議事概要

## 1. 日時及び場所

令和5年12月18日(月)14:00～15:30  
第二水産ビル4階4S 会議室

## 2. 出席者

【委員】吉田会長(web) / 有末委員 / 柿原委員 / 川崎委員 / 神成委員 / 北村委員 / 中田委員 / 中村委員 / 早川委員 / 前田委員 / 松永委員 / 吉村委員  
(委員 12名出席)

【道側】山口水産林務部長 / 渡辺水産林務部次長 / 野村林務局長 / 寺田森林環境局長 / 津久井技監 / 加納森林計画担当局長 / 関係課長ほか  
(道側 20名出席)

## 3. 議事

### (1) 地域森林計画の樹立及び変更について

森林法第6条第3項の規定に基づき知事から諮問のあった「地域森林計画(案)の樹立及び変更」について審議を行い、計画案のとおり答申することを決定。

#### 【委員の主な発言】

- ・ いずれの地域でも担い手不足が課題となっているが、新規就業者の確保だけでなく、せつかく就業した方の定着に向けた対策も重要。
- ・ 人工造林の今後の計画について、現計画と対比するとかなり増加しているが、担い手不足の状況下において、実行性を確保することが必要。
- ・ 令和6年度からの森林環境税の徴収開始も踏まえ、「ゼロカーボン」や「カーボンオフセット」といった言葉の意味を含めて、森林の重要性などについてわかりやすく学ぶことができる場や機会を増やすべき。
- ・ 北森カレッジについて、現在すでに林業に従事されている方や転職を考えている方に入学していただくことや、短期での再教育なども検討するべき。
- ・ 十勝では造林未済地が多い印象。伐採量の増加による影響と考えるが、解消に向けさらに積極的な対策が必要。
- ・ 計画の樹立に先立ち、地域の課題を把握するために実施しているアンケート調査は有効な手段。今後も、様々な意見を聴取する機会を設けるべき。

### (2) 報告事項

#### ① 「道民ひとり1本植樹・育樹運動」の展開について

「北海道植樹の日・育樹の日条例」制定から5年の節目を契機として展開することとした、道内の植樹・育樹活動を促進する道民運動について報告。

#### ② 道南地域における「ナラ枯れ」被害の確認について

道内で初めて15本の「ナラ枯れ」被害木を確認したことについて報告。

#### 【委員の主な発言】

- ・ ナラ枯れ被害について、今後の拡大防止対策をしっかりと実施していただきたい。